

北海道地区

山 本 国 博

令和6年全日本柔道選手権大会北海道予選会は、令和6年3月3日(日)、千歳市開基記念総合武道館において北海道内各地から出場選手147名が参加し、開催された。

試合は、3ブロックに(A～C)に分けトーナメント戦を行い、各ブロック1位の3選手による決勝リーグ戦を行い優勝・準優勝者が全日本柔道選手権大会北海道代表選手に決定された。

結果は次の通りである。

▼予選トーナメント戦

△Aブロック決勝戦

廣海 隼人(北海道警察) ○内股 高道祐太郎(北海道警察)

△Bブロック決勝戦

宮城 慧也(北海道警察) 肩車 ○ 高田 大樹(旭川刑務所)

△Cブロック決勝戦

小林 修斗(東海大学) ○内股 幾島 裕朗(旭川刑務所)

▼決勝リーグ戦

廣海 隼人(北海道警察) 判定勝ち ● 高田 大樹(旭川刑務所)

高田 大樹(旭川刑務所) ● 判定勝ち 小林 修斗(東海大学)

廣海 隼人(北海道警察) ● 小外刈 小林 修斗(東海大学)

決勝リーグ戦の第1試合は昨年度優勝の廣海選手と高田選手の対戦となり、共に攻めるが効なく旗判定となり2対1で高田選手の判定勝ちとなる。

第2試合は、高田選手と小林選手の対戦となり、高田選手が優位に試合を進め判定勝ちとなる。

第3試合は廣海選手と小林選手の対戦となり試合開始2分過ぎに小外刈りで有効を奪い、小林選手の反撲をかわし優勢勝ちとなる。

▲順位

優勝 高田 大樹(旭川刑務所)

2位 廣海 隼人(北海道警察)

3位 小林 修斗(東海大学)

北海道代表の2名には、全日本柔道選手権大会に向けてさらなる稽古に励み、活躍することを期待する。

(北海道柔道連盟理事)



左から 優勝者 準優勝者 3位



左から 優勝者 準優勝者 3位 敢闘賞



高田 大樹(旭川刑務所)判定勝ち(僅差) 小林 修斗(東海大学)



廣海 隼人(北海道警察) 小外刈(有効) 小林 修斗(東海大学)